

かしの木

●第21号●

社会福祉法人
せたがや榎の木会
機関誌第21号
2017.7月発行

平成二十九年年度を迎えて



理事長 岩井 雄一

日頃より「せたがや榎の木会」に対しましてご支援ご協力を賜りありがとうございます。

今年度から社会福祉法人制度改正が行われ、理事会や評議員会の役割も変わり、新しい理事、評議員のもとに法人が運営されることとなりました。この新たな組織を作っていく中で、利用者のご家族の皆さんの声が法人運営にきちんと生かされるような仕組みを考えて欲しいとの要望を受け、準備しているところです。

本法人においては、昨年度は、相談支援センター「あい」の障害者相談事業に加えて介護保険事業への拡大を図り、平成二十八年十二月より事業が

実施できるようになりました。これは、新たに高齢者の相談を受けるということではなく、障害のある方が六十五歳になったときに円滑に介護保険等のサービスが受けられるよう継続して支援を行うというものです。障害のある方やご家族の方の高齢化に対応し必要な事業であると考えました。該当の方は是非ともこの事業を活用してください。

また、上町工房の分場であった喜多見福祉作業所について、野川近くの世田谷通りに面した分室を借りることができ、これまでの小田急線の高架下の作業所と合わせて「喜多見夢工房」として四月一日より開所しました。これまでより定員を増やし、今後二十五名を受け入れることとなります。さらに、大原福祉作業所が旧守山小学校（現在は下北沢小学校）へ移転する予定となり、準備を進めているところです。移転に際しては名称も検討対象となりますが、定員も増加した形で開設することになります。

今後、地元の特設支援学校を卒業し、作業所等に入所してくる方もおりますし、企業から作業所等への進路変更、また、本人やご家族の高齢化など

様々なニーズがあり、行政の施策を進めていただくことをお願いしつつ、法人としても取り組みを進めていきたいと思います。

現在法人内では、職員の人材育成を図るための研修制度や人事制度、ワークライフバランスを考えた働き方の工夫や超過勤務の削減に取り組んでいます。職員の専門性を高め、利用者の方一人ひとりに応じた安定した支援が行えるよう努めていきたいと考えております。今後ともご支援賜りますようお願いいたします。

森西見子さんの作品

「心のやさしいマリア様」



新役員・評議員の紹介

理事（任期：平成二十九年六月十九日

から二年以内に終了する会計年

年度のうち最終のものに関する

定時評議員会の終結の時まで）

理事長

岩井 雄一

理事

大場 弘、上原 明子

池田 瑞枝、安齋 俊彰

川名 あき、伊能 亮

監事（任期：平成二十九年六月十九日

から二年以内に終了する会計年

年度のうち最終のものに関する

定時評議員会の終結の時まで）

大南 英明、須山 勇

評議員（任期：平成二十九年四月一日

から四年以内に終了する会計年

年度のうち最終のものに関する

定時評議員会の終結の時まで）

赤塚 光子

（近畿大学豊岡短期大学通信

教育部（非常勤講師）

清本 佳子

（民生児童委員）

渡部 伸

（世田谷区手をつなぐ親の会

（副会長）

須山 恵美子

（砧地区相談員）

三室 秀雄

（社会福祉法人あけぼの福祉会

（理事）

古閑 学

（世田谷区社会福祉事業団（理

事長）

成田 修

（株式会社世田谷サービス公社

（取締役部長）

池田 洋

（社会福祉法人河田母子厚生会

（第三者委員）

本場化四方山話



喜多見夢工房

所長 安達 みち子

現地に移転し、喜多見福祉作業所と改名。平成二十年に法内施設に移行し、施設面積が単体としての基準に達しないことから、上町の分場として運営してきた経緯があります。小規模施設は全体を見通すことが容易で、何をするにも全員で取組んで来ました。その一方で、自分の居場所を見つげにくく苦労している利用者さんの姿から、せめてもう一室余裕の部屋があればと思っていましたので、施設拡張はタイムリーでした。

平成二十九年三月末に東京都から指定障害福祉サービス事業者としての指定を得、それまでは上町工場の分場でしたが、四月一日からは名実ともに独立した「就労継続支援B型」となりました。本場化を志向して以来、法人本部は勿論、設計士さんを含む検討委員の皆様、喜多見の利用者とご家族の皆様、喜多見を愛して止まない多くの方々の熱い支えがあつてこそ今日の日を迎えることが出来たと感謝の気持ちで一杯です。有難うございました。

さて、喜多見夢工房は昭和五十九年四月に第二白梅福祉作業所として開設。平成十一年四月に喜多見九丁目の

物件探しは六、七月がピークで、一番の好物件は水面下で契約が進行し取り逃がしました。幸い喜多見駅周辺には不動産屋が多く、手当たり次第に探しましたが「距離」「面積」「家賃」そして「ユニバーサルデザイン」等のハードルをクリアする物件は見つかりません。ご多忙の設計士さんが、炎天下メジャー片手に一件毎確認して下さったのも忘れられません。諦めかけた頃に案内チラシを握って飛び込んだ先が、現在の分室のオーナーさんの事務所でした。福祉にご理解があり、誠意にあふれた話をなされる方で心底ホッとすると同時に、ご縁があつたのかなと感じたのを覚えていきます。





喜多見夢工房



喜多見夢工房分室

この本場化の取組みの中で最も心して臨んだのは、“主・従の所属をどのように決めるか”でした。喜多見の利用者さんは仲間関係が熟成しつつあり、所属を二分して名簿作成したいと家族会で説明した時は、ご家族の顔色がサツと変わったようでした。毎月ご家族に限らず、親しく支えあってきたご家族の皆様にとって最も辛い山だったのではないかと思います。この状況から面談が急務と考え、ご協力頂きました。「私たち家族が老いてき

た」「どつちに所属しても覚えたクツキーづくりは継続させたい」「毎日楽しく通ってほしい」等々、利用者さんのみでなくご家族の要望、本音も聞かせて頂き一つのターニングポイントとなりました。そのお気持ちをしっかりと受け止め、主・従どちらも明るさ活気等を考慮して構成し、作業はどちらに所属しても自主生産と受注加工に関われるよう工夫することで打開を図りました。

四月の二、三週目には環境の変化に疲れたのか「いやだよ」「そっちに戻りたい」と訴えた利用者さんも、いつの間にかすっきり馴染んできた様子。食後のウォーキングを兼ねてちょっとした用事でも本場に顔出しするのが功を奏したのでしょうか。環境の変化は極力最小限にしたいと考えてのスタートでしたが、新体制から2か月を経た今“利用者皆さんがしなやかに上手く適応している”と気づかされるのです。「やってみなければわからない」「この機会に成長するのではないか」と励まして下さったご家族や職員の声が浮かびます。本場化という稀有な機会から得たものをゆっくり見つめ、力強く歩む今後へと繋いで行きたいと思えます。

異動主任の抱負

下馬福祉工房

長見 亮太

二年ぶりの下馬、「こんなお仕事もされるようになったんですね?」「ずいぶん穏やかになられたなあ」毎日の変化は見えにくくても二年の間を置いて、着実に成長されている皆さんの姿が頼もしく思えました。初めてお付き合いする方々の若々しさも微笑ましく、その人なりの歩みにどんな風に関わっていけるか、楽しみです。

上町工房での二年間、一人一人とじっくりと付き合い合えば、きちんと気持ち返して下さる、そんな関わりの中でたくさん学ばせてもらいました。その人それぞれの魅力が前面に出て、皆で夏フェスなど色々なことにチャレンジしていった爽やかな感覚は忘れられない思い出です。

檜の木会に入職して九年目になります。一、二年目はこの仕事の大変さに心がくじけそうになり、反動で髪を金色にしてみたり。三、四年目、少し仕事が出るようになったと勘違いして利用者さんや同僚に迷惑をかけ

ました。五、六年目になってようやく利用者さんの人となりや気持ちの持ちようが自分の実感として分かってきたようなそんな時間経過がありました。さらには上町に異動した七、八年目、関係づくりにもまた戸惑いながら、本当にこの仕事面白く思えたのもこの時期でした。

職員が本場の意味で一人前になって、皆さんの暮らしが豊かになるように支えるには、それ相応の時間と気持ちが必要なのだ改めて思います。ご家族の皆さんにはどうぞ長い目で見て応援して頂けたら幸いですし、若い職員がこの仕事の面白さ、やり甲斐のようなものを感じられるよう、自分も今までは違う立場で励んでいければと思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



小野寺麻衣さんの作品
「季節」

わくわく祖師谷

下國 君子

わくわく祖師谷に着任して、早くも一年が経ちました。

昨年の今頃は、利用者さんの名前を覚えるのも一苦労でしたが、慣れてしまえば仕事の楽しさはどこも同じような気がします。楽しく仕事をするのが一番です。

さて、今年度から主任になり、デスクワークの多さに少しびびったりしていますが、これも慣れてしまえば、たいしたことはないものと楽観しているところです。

わくわく祖師谷に来て、ラッキーだったことは、美味しいパンがいつでも食べられることです。思いのままに食べていると、体重がみるみる増えてしまうので、女性職員は注意が必要です。私もできるだけ、自宅のある下馬から自転車を通うようにしています。

私が主任になって、やりたいテーマは、「チーム力を高める」ということです。

今の時代、私もそうですが、ワーキングマザーが働きやすい職場を作らなければなりません。お互いが気持ち

よく助け合って、働きやすい職場にできたらいいなと思います。

そのためには、チーム全員の助け合いの意識をアップさせ、お互いがお互いをカバーし合えるようなチーム力が必要です。

幸い、わくわく祖師谷は、大野施設長を初めとするスタッフみんなが向上心が高く、とても雰囲気の良い職場です。明るく楽しくスタッフが長く働ける職場を目指して、元氣と勇気を武器に精一杯頑張って主任の職を全うしていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

穎川奈津子さんの作品

「大きなひまわり」



喜多見夢工房

甲斐 実

四月から喜多見夢工房に着任しました甲斐です。せたがや檜の木会には、平成十四年からお世話になり、千歳台福祉園と下馬福祉工房を二往復した後の異動です。

・「喜多見夢工房 分室 について」
継続の方九名と、新規の方一名の体制で十名に常勤二名、非常勤一名の体制で運営しています。世田谷通りに面した窓からゴルフ練習場の眺められる、とても狭い施設です。

・「狭さゆえに」

どこにいてもみんなの声が聞こえるほど、こじんまりとした空間。少し騒がしさから離れ、静かな場所に身を置きたくなる方もいらっしゃるのですが、食堂や事務室なども活用しながら、ですが、みんなの楽し気な声に誘われて、いつの間にか輪の中に入っているなんてこともしばしば。

・「人数の少なさ」

全員で十名の少人数。その分それぞれの関わりが密になるので、時にはトラブルもありますが、人数が少ないからこそ気心が知れる良さも感じてい

ます。また、外出ひとつとっても、パツと思いついてお花見ランチに行ったり、お茶の時間に食べるお菓子を買いに行き、一人一個好きなものを選んで今日は誰が選んだお菓子を出すかクジ引きしてみたりと小回りがききます。

真新しい室内、慣れない環境でのスタートですが、お一人お一人が持ち味を発揮して充実した生活をしていくよう努めて参りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

山崎寿也さんの作品

「ケーキ・アラカルト」



平成28年度決算報告書

法人単位貸借対照表

平成29年3月31日現在

社会福祉法人せたがや櫛の木会

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	236,092,425	223,615,211	12,477,214	流動負債	84,213,436	78,223,426	5,990,010
現金預金	160,959,392	149,022,138	11,937,254	事業未払金	9,925,958	11,437,152	△ 1,511,194
現金	1,300,265	968,365	331,900	その他の未払金	13,191,187	9,420,984	3,770,203
小口現金	70,000	70,000	0	1年以内返済予定設備資金借入金	3,180,000	3,180,000	0
当座預金	770,920	0	770,920	未払費用	21,108,229	21,129,472	△ 21,243
普通預金	158,818,207	147,983,773	10,834,434	預り金	203,116	272,402	△ 69,286
事業未収金	67,323,246	63,430,364	3,892,882	職員預り金	1,413,022	198,116	1,214,906
未収金	3,402,553	7,535,743	△ 4,133,190	仮受金	330,000	330,000	0
未収補助金	301,992	230,360	71,632	賞与引当金	34,861,924	32,255,300	2,606,624
貯蔵品	1,344,244	1,137,399	206,845				
商品・製品	823,372	768,228	55,144				
原材料	1,127,313	1,077,020	50,293				
立替金	331,501	156,977	174,524				
前払金	400,000	0	400,000				
前払費用	78,812	181,718	△ 102,906				
仮払金	0	75,264	△ 75,264				
固定資産	415,058,203	405,297,003	9,761,200	固定負債	85,808,017	85,648,417	159,600
基本財産	224,309,107	233,207,960	△ 8,898,853	設備資金借入金	54,060,000	57,240,000	△ 3,180,000
土地	36,231,750	36,231,750	0	退職給付引当金	31,748,017	28,408,417	3,339,600
建物	188,077,357	196,976,210	△ 8,898,853	負債の部合計	170,021,453	163,871,843	6,149,610
その他の固定資産	190,749,096	172,089,043	18,660,053	純資産の部			
建物	13,354,021	13,354,020	1	基本金	55,841,950	55,841,950	0
構築物	3,781,971	4,213,276	△ 431,305	基本金	55,841,950	55,841,950	0
機械及び装置	305,892	391,257	△ 85,365	国庫補助金等特別積立金	112,849,763	117,695,833	△ 4,846,070
車両運搬具	7	7	0	国庫補助金等特別積立金	112,849,763	117,695,833	△ 4,846,070
器具及び備品	6,711,070	7,861,891	△ 1,150,821	その他の積立金	133,251,186	130,901,186	2,350,000
権利	76,440	76,440	0	人件費積立金	63,750,593	62,750,593	1,000,000
退職給付引当資産	31,748,017	28,408,417	3,339,600	事業推進費積立金	15,950,593	20,950,593	△ 5,000,000
人件費積立資産	63,750,593	62,750,593	1,000,000	修繕積立金	24,450,000	19,400,000	5,050,000
事業推進費積立資産	15,950,593	20,950,593	△ 5,000,000	備品等購入積立金	9,100,000	7,800,000	1,300,000
修繕積立資産	24,450,000	19,400,000	5,050,000	施設整備等積立金	20,000,000	20,000,000	0
備品等購入積立資産	9,100,000	7,800,000	1,300,000	次期繰越活動増減差額	179,186,276	160,601,402	18,584,874
施設整備等積立資産	20,000,000	20,000,000	0	(うち当期活動増減差額)	20,934,874	803,764	20,131,110
差入保証金	1,351,500	1,500	1,350,000	純資産の部合計	481,129,175	465,040,371	16,088,804
長期前払費用	168,992	235,068	△ 66,076	負債及び純資産の部合計	651,150,628	628,912,214	22,238,414
資産の部合計	651,150,628	628,912,214	22,238,414				

法人単位事業活動計算書

(自)平成28年4月1日 (至)平成29年3月31日

社会福祉法人せたがや櫛の木会

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	39,054	0	39,054
	就労支援事業収益	46,037,420	47,797,138	△ 1,759,718
	障害福祉サービス等事業収益	761,763,957	740,786,956	20,977,001
	経常経費寄附金収益	1,482,632	660,000	822,632
	サービス活動収益計(1)	809,323,063	789,244,094	20,078,969
	費用			
	人件費	566,868,807	564,964,772	1,904,035
	事業費	61,351,122	65,192,839	△ 3,841,717
	事務費	107,681,854	107,411,473	270,381
就労支援事業費用	46,037,420	47,797,138	△ 1,759,718	
減価償却費	11,275,091	11,299,557	△ 24,466	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 5,262,968	△ 5,497,870	234,902	
サービス活動費用計(2)	787,951,326	791,167,909	△ 3,216,583	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	21,371,737	△ 1,923,815	23,295,552	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	412,732	388,907	23,825
	受取利息配当金収益	15,955	61,132	△ 45,177
	その他のサービス活動外収益	2,906,893	3,267,069	△ 360,176
	サービス活動外収益計(4)	3,335,580	3,717,108	△ 381,528
	費用			
支払利息	442,528	385,169	57,359	
その他のサービス活動外費用	0	100,000	△ 100,000	
サービス活動外費用計(5)	442,528	485,169	△ 42,641	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,893,052	3,231,939	△ 338,887	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	24,264,789	1,308,124	22,956,665	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	507,600	0	507,600
	特別収益計(8)	507,600	0	507,600
	費用			
	固定資産売却損・処分損	2	0	2
国庫補助金等特別積立金積立額	507,600	0	507,600	
その他の特別損失	3,329,913	504,360	2,825,553	
特別費用計(9)	3,837,515	504,360	3,333,155	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 3,329,915	△ 504,360	△ 2,825,555	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	20,934,874	803,764	20,131,110	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	160,601,402	248,797,638	△ 88,196,236
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	181,536,276	249,601,402	△ 68,065,126
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(15)	5,000,000	0	5,000,000
	その他の積立金積立額(16)	7,350,000	89,000,000	△ 81,650,000
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	179,186,276	160,601,402	18,584,874

法人単位資金収支計算書

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日

社会福祉法人せたがや榎の木会

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	介護保険事業収入	27,000	39,054	△ 12,054
	就労支援事業収入	47,192,156	46,037,420	1,154,736
	障害福祉サービス等事業収入	760,403,254	761,763,957	△ 1,360,703
	借入金利息補助金収入	415,000	412,732	2,268
	経常経費寄附金収入	975,000	1,482,632	△ 507,632
	受取利息配当金収入	61,391	15,695	45,696
	その他の収入	2,497,570	2,906,893	△ 409,323
	事業活動収入計(1)	811,571,371	812,658,383	△ 1,087,012
	支出			
人件費支出	571,788,187	562,219,743	9,568,444	
事業費支出	69,793,682	61,351,122	8,442,560	
事務費支出	113,698,327	107,681,854	6,016,473	
就労支援事業支出	47,192,156	46,022,292	1,169,864	
支払利息支出	443,000	442,528	472	
事業活動支出計(2)	802,915,352	777,717,539	25,197,813	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	8,656,019	34,940,844	△ 26,284,825	
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等補助金収入	701,772	507,600	194,172
	その他の施設整備等による収入	0	66,076	△ 66,076
	施設整備等収入計(4)	701,772	573,676	128,096
	支出			
	設備資金借入金元金償還支出	3,185,000	3,180,000	5,000
	固定資産取得支出	14,517,800	14,274,036	243,764
	その他の施設整備等による支出	1,350,000	1,350,000	0
	施設整備等支出計(5)	19,052,800	18,804,036	248,764
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 18,351,028	△ 18,230,360	△ 120,668
その他の活動による収支	収入			
	積立資産取崩収入	6,376,010	7,685,010	△ 1,309,000
	その他の活動収入計(7)	6,376,010	7,685,010	△ 1,309,000
	支出			
	積立資産支出	11,057,080	12,077,190	△ 1,020,110
	その他の活動による支出	3,329,913	3,329,913	0
	その他の活動支出計(8)	14,386,993	15,407,103	△ 1,020,110
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 8,010,983	△ 7,722,093	△ 288,890
	予備費支出(10)	0	0	0
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 17,705,992	8,988,391	△ 26,694,383
前期末支払資金残高(12)	178,981,837	178,981,837	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)	161,275,845	187,970,228	△ 26,694,383	

平成 28 年度寄付金等受領報告

平成 28 年度 下記の方々から貴重なご寄付をいただきました。

深く感謝申し上げます。

ご寄付者氏名・団体名	金額
世田谷区手をつなぐ親の会 様	200,000円
社会福祉法人東京都共同募金会 様	1,500,000円
一般社団法人尚友倶楽部 様	340,200円
昭和池田記念財団 様	167,400円
下馬会 様	90,000円
世田谷区地域保健福祉等推進基金事業 様	194,172円
北沢優申会 様	50,000円
用賀家族会 様	139,132円
新藤 徹 様	70,000円
他、匿名の方々	152,000円

また、平成 28 年度リーフレットにより 81 名 の皆様より 776,500 円 の寄付を頂きました。

皆様の暖かいご寄付、ご支援により心より感謝いたします。

なお、今回ご寄付頂いた皆様のお名前の掲載については、同意の確認がとれた方について次号で掲載させていただきます。

社会福祉法人せたがや榎の木会
理事長 岩井 雄一

合計 3,679,404円



☆プレイ&リズム希望丘 第44回希望ヶ丘団地夏祭り

平成29年7月22日(土)、23日(日) 15:00頃~21:00頃

☆上町工房・どんぐりホーム上町 Gland Summer Fes 2017

平成29年8月26日(土) 10:30~15:00

☆世田谷区立千歳台福祉園 第15回秋桜祭

平成29年9月16日(土) 10:30~14:30

☆大原福祉作業所 平成29年度大原秋まつり

平成29年9月23日(土) 11:00~15:00



職員人事のお知らせ

職員の異動・昇任(四月一日付)

喜多見夢工房

主任 甲斐 実

下馬福祉工房

主任(昇任) 長見 亮太

わくわく祖師谷(B型)

主任(昇任) 下國 君子

下馬福祉工房

支援員 木村 卓郎

わくわく祖師谷(B型)

支援員 鶴田 さやか

わくわく祖師谷(B型)

支援員 矢部 康介

喜多見夢工房

支援員 新川 優奈

用賀福祉作業所

支援員 石田 正之

新規採用

千歳台福祉園

支援員 高橋 冬馬

(二月一日付)

千歳台福祉園

支援員 清原 和樹

(四月一日付)

千歳台福祉園

支援員 小松 あゆみ

(四月一日付)

下馬福祉工房

支援員 伊集 希世

(四月一日付)

わくわく祖師谷(生活介護)

支援員 螺澤 智子

(四月一日付)

わくわく祖師谷(B型)

支援員 大谷 吉儀

(四月一日付)

大原福祉作業所

支援員 古幡 雄一

(四月一日付)

上町工房

支援員 小森 幸二

(四月一日付)

上町工房

支援員 細谷 昌弘

(四月一日付)

退職

千歳台福祉園

支援員 七帖 宏之

(十一月三十日付)

千歳台福祉園

支援員 影山 良寛

(二月三十一日付)

わくわく祖師谷 (B型)

支援員 青沼 朗徳

(二月二十八日付)

わくわく祖師谷 (B型)

主任 田島 和美

(三月三十一日付)

千歳台福祉園

支援員 小松 あゆみ

(五月三十一日付)

上町工房

支援員 細谷 昌弘

(六月三十日付)

大原福祉作業所

支援員 古幡 雄一

(七月七日付)

石井憲さんの作品

「月夜」



城田拓実さんの作品

「お花畑」



大城智さんの作品

「マッスル・ザ・ペリカ」



編集後記

お待たせいたしました。

「かしの木21号」は、喜多見夢工房の夢いっぱいの特集と、フレッシュ主任三人の抱負を紹介させていただきます。元氣と勇気を武器に仕事の面白さとやりがいを持って、一人ひとりの持ち味を大事にする「思い」が詰まっています。ぜひご覧になってください。

広報委員長 伊能 亮

世田谷区手をつなぐ親の会



Inclusion Setagaya

障害があっても自信をもって生活ができるような社会を作りたいという願いをもって、活動をしています。研修会や見学会、HP、権利擁護、「セータとガーヤの気持ち伝え隊」のキャラバン活動、体育大学との運動教室など、いろいろな取り組みをしていますので、興味のある方は、ぜひHPをご覧ください。

<http://oyanokai-setagaya.com>

ご相談があれば、東京都育成会権利擁護支援 センター 世田谷支部
受付専用電話 090-3136-0067 でお受けしています。

〒156-0051 世田谷区宮坂 2-26-17 ソーワ豪徳寺マンション 306
TEL : 03-3706-0067 FAX : 03-3706-0246

編集発行 社会福祉法人せたがや榎の木会

〒155-0033

東京都世田谷区代田 1-29-5

TEL 03-5481-1010

FAX 03-5787-4051

E-mail setagaya-kasinokikai@poppy.ocn.ne.jp

URL <http://kashinokikai.net>

かしの木 21号では、喜多見夢工房の方から沢山の作品を提供していただきました。その中から今号は、7点の作品を掲載させていただきました。ありがとうございました。